



よいことのために手を取りあおう

会長 木村知也 幹事 高橋太朗 広報委員長 森田雅之

国際ロータリー会長 フランチェスコ・アレッツォ
国際ロータリー 第 2660 地区ガバナー 吉川 健之

真実から目をそむけることはできない。助けを求めることは勇気ある行動です。
健康と幸せにいたる道を求めることは、さらに勇気があることです

例会場「NORTH GARDEN」 例会日 毎週木曜日 18:30～
事務局 〒562-0014 箕面市萱野 4-2-43 ウィル包装ビル 403 号室 Tel:072-724-2781 Fax:072-724-1786
Email: mino-orc@abeam.ocn.ne.jp HP: http://mino-orc.net/

NO.2658
2026 年 1 月 22 日

●本日の例会プログラム
2026 年 1 月 22 日(木) 第 2669 回例会
IM 実行委員会 ロータリーデーリハーサル

●次回の例会プログラム
2026 年 1 月 29 日(木) 第 2670 回例会
ガバナー補佐訪問 神寶ガバナー補佐

会場:『箕面市船場生涯学習センター』

会場:『箕面市船場生涯学習センター』

❖前回

出席報告

・2026 年 1 月 15 日(木)第 2668 回
会員数 33 名 出席者 17 名(出席率 56.66%)
【配布物】ロータリーの友、卓話資料

❖会長挨拶❖

木村 知也

皆さま、本日もご出席いただきありがとうございます。
まずは、先週の新年互例会、そしてその後の懇親会にご参加
いただいた皆さまに、改めて御礼申し上げます。
箕面クラブらしい温かさがあふれる、とても良い会になりました。
会場のご予約を頂いた青名誉会員、そして最後まで盛り上
げてくださった皆さまに、心より感謝いたします。

さて、本日は 職業奉仕月間 にふさわしい、大変意義深い例
会となっております。

社会福祉法人 大阪ボランティア協会より、常務理事・事務局
長の 永井美佳 様、そして 武田かおり 様 をゲストスピーカーと
してお迎えしております。

大阪ボランティア協会は、1965 年に全国に先駆けて設立さ
れた、日本でも最も歴史ある市民活動支援団体のひとつです。

市民が主体となって社会課題に向き合うという理念のもと、
会費や寄付など民間資金を中心に運営されている点も大きな
特徴です。現在は、

- ・ボランティアコーディネーション事業
- ・市民力向上(市民学習・研修)事業
- ・NPO 運営支援・基盤整備事業
- ・市民活動の場の支援(CANVAS 谷町)
- ・災害・復興支援事業
- ・企業市民活動推進センター事業
- ・情報提供・出版・市民シンクタンク事業

・国内外のネットワーク推進事業

など、多岐にわたる事業を通して、地域の福祉と市民社会づ
くりを支えておられます。

…と、ここまでご紹介しておきながら恐縮ですが、ホームペ
ージを拝見しても「結局どれだけ幅広く活動されているのか、全体
像をつかむのが難しい」というのが正直なところでした。

ただ、それだけ活動領域が広く、社会のさまざまな課題に向
き合っておられるという証でもあるのだろうと感じております。

そして、そうした取り組みの根底には、私たちロータリアンが
掲げる「職業奉仕」の精神と通じるものが確かにあるように思い
ます。自らの専門性を活かし、地域のために行動するという姿
勢は、まさにロータリーの理念そのものです。

卓話銀行にご登録いただいているのも、きっとそのご縁なの
だろうと感じております。本日の卓話を通して、クラブとして、そ
して一人ひとりのロータリアンとして、どのように奉仕の心を実
践していくのかを考える良い機会になれば幸いです。

永井様、武田様、本日はお忙しい中お越しいただき誠にあり
がとうございます。会員の皆さまにとっても、学びと気づきの多
い時間となりますことを願っております。

❖幹事報告❖

高橋 太朗

1 月の 例会

22 日 IM 卓話 IM 実行委員会
ロータリーデーリハーサル

会場:船場生涯学習センター
6階 605・606 号室

29 日 ガバナー補佐訪問

会場:船場生涯学習センター
5階 510 号室

☑ 4つのテスト 言行はこれに照らしてから

01 真実かどうか

02 みんなに公平か

03 好意と友情を深めるか

04 みんなのためになるかどうか

❖ SAA報告 ❖

副SAA 前田 建司

ニコニコ

片山秀樹会員：昨日？回目の結婚記念日を迎えました

黄堂泰昌会員：本年もよろしくお願ひ申し上げます

前田建司会員：本年も宜しくお願ひいたします

西脇 悟会員：本年もどうぞよろしくー！

庄司修二会員：卓話よろしくお願ひします

青敬祐名誉会員、道林侑輝会員、林たかみ会員、河野優作会員、
木村知也会員、浦収会員、山口拓志会員、山下正和会員

米山奨学会

青敬祐名誉会員、河野優作会員、黄堂泰昌会員、前田建司会員、
西脇悟会員、上田紘史会員、浦収会員、山下正和会員

山本貴雄会員

ロータリー財団

青敬祐名誉会員、道林侑輝会員、河野優作会員、木村知也会員、
黄堂泰昌会員、前田建司会員、西脇悟会員、上田紘史会員、
浦収会員

ポリオ

前田建司会員、上田紘史会員

恒久基金

上田紘史会員



❖ 地区補助金事業報告 ❖

1/18(日)10:00~12:00

箕面スケートボードパーク

参加：木村会長、高橋幹事、林会員、片山会員、西田会員、
山口会員、山本会員、山根会員

今年度の地区補助金事業『箕面市青少年スケボー普及プロジェクト』におきましての最後のイベントとなります、スケボーレース大会を開催いたしました。12/13, 14 に開催されたスケボー講習会に参加した子ども達は、その後も各自練習を積んでおられ、驚くほどの上達をされておられました。レースでは順位を争うだけではなく、それぞれが自分の力を最大限にだして、一生懸命に、そして楽しんで滑っておられました。最後の決勝戦では、出場した子ども達、保護者の皆様全員で応援している姿がとても印象的でした。ご協力ありがとうございました。



❖ 卓話(職業奉仕) ❖

『大阪・関西万博のボランティア体験談と SDGs 万博市民アクションの活動紹介』

(福)大阪ボランティア協会常務理事・事務局長 永井美佳様
NPO 法人 AM ネット事務局長 武田かおり様

(福)大阪ボランティア協会常務理事・事務局長の永井美佳です。1月15日の例会にて、NPO 法人 AM ネット事務局長の武田かおりさんとともに、「大阪・関西万博のボランティア体験談とSDGs 万博市民アクションの活動紹介」をテーマに卓話させていただきました。

永井から、大阪・関西万博の会場ボランティアとまちボランティア両方の体験談をお話しました。普段、使い慣れている駅や施設でも、外国人旅行者目線で知りたいこと(両替機や一時荷物預かりなど)を知らない自分に気づき、相手の立場に立ってまちを見直すことの大切さを確認できました。今後のイベント等で生かせそうなこととして、万博のように「関わりたい！」と思えるわくわくした企画づくりや、簡単、単発・短時間、自己負担軽減など参加のハードルを下げる工夫が必要と提案しました。

武田さんからは、「万博をきっかけに持続可能な社会にしたい！」と願う環境団体や国際協力団体、中間支援組織など12団体が6つの分野でウォッチ&アクションした SDGs 万博市民アクションの活動内容を紹介しました。万博でゼロ・ウェイストを実現するための会場内ごみ・資源の分別状況調査の様子や、万博で使う物品の調達によって、環境や人権が脅かされていないか「調達コード」のチェックや東京オリパラと比較検証したこと、万博会場となった夢洲は、大阪府の生物多様性ホットスポット A ランク(ラムサール条約登録可能レベル)であり、夢洲の生物を守りたいと活動してきたことなどを紹介しました。

会員の方から、万博の準備段階や裏舞台で様々なボランティアや市民団体が活動していたことを知れて興味深かった、といった声が寄せられました。貴重な機会をいただき、ありがとうございました。



☑ 4つのテスト 言行はこれに照らしてから

01 真実かどうか

02 みんなに公平か

03 好意と友情を深めるか

04 みんなのためになるかどうか